

# 江田島市

## 教材の開発と活用による道徳教育の中身づくりの推進 — 地域教材の開発とその効果的な活用を通して —

### アピールポイント

### 小・中学校の連携を生かした道徳教育の推進

\*\*\* 平成21年度までに作成された資料リスト（読み物資料作成済みのもの）\*\*\*

分野	素材(人, もの, こと)	対象	内容項目
先人の伝記	瀬越 憲作(囲碁の普及者)	中学校	1-(2)希望・勇気 強い意志
自然	海をめざして(アカテガニ)	小学校(低)	3-(2)動植物愛護
	三高の漁業(市瀬光広さん)	中学校	4-(8)郷土愛
	江田島の海	中学校	4-(8)郷土愛
伝統と文化	こんびら神社	小学校(中)	4-(5)郷土愛
	Bridge(コミュニティーマガジン)	小学校(高)	4-(7)郷土愛
	心とけあい(校歌)	小学校(高)	4-(6)愛校心
	山下 明生(絵本作家)	中学校	4-(3)よりよい社会の実現
スポーツ	河石 達吾(水泳選手)	小学校(中)	1-(2)勤勉・努力
	栗原 恵(バレーボール選手)	小学校(中)	1-(2)勤勉・努力
	内田 和彦(地域のマラソン愛好家)	小学校(高)	1-(2)勤勉・努力
	越野 正征(トライアスロン選手)	中学校	1-(5)自己の向上

### \*\*\* 素材の選定のポイント \*\*\*

- 各中学校区の小・中で共通に取り上げることができ、江田島市全体として大切にしたい素材
- 児童生徒にとって身近であり、考えることに価値が見いだせる素材
- すでに読み物資料が作成されており、改訂することで授業が実施できる素材

### \*\*\* 選定した素材 \*\*\*

<b>江田島中学校区</b> <b>越野 正征さん</b> (トライアスロン選手) ⇒44歳から始めたトライアスロン。65歳で「アイアンマン」の称号を得、今もさらなる向上をめざして努力を重ねる越野さんの心情を考える。(小学校中学年)	<b>能美中学校区</b> <b>栗原 恵さん</b> (バレーボール選手) ⇒中学時代の決断を通して、現実と向き合い、自分の目標や理想の実現をめざして人生を切り拓いていく栗原さんの心情を考える。(中学生)	<b>三高中学校区</b> <b>市瀬 光広さん</b> (漁師:漁体験の世話) ⇒三高を第二のふるさとと感じ(五島列島出身)、三高小5年生の漁体験を14年間にわたってお世話をしてきた市瀬さんの心情を考える。(中学生)	<b>大柿中学校区</b> <b>アカテガニ</b> (アカテガニの放仔) ⇒人間の作った道路や防波堤のため、大変な思いをして海へ行くアカテガニの気持ちを考え、動植物愛護の心情を育てる。(小学校低学年)
---	--	--	--

### \*\*\* 平成22年度 教材開発のプロセス \*\*\*

各中学校区において…

- ① すでに作成されている読み物資料について、対象学年を設定し、「地域教材開発の手引」を利用して改訂する。
- ② 指導案を作成し、検討する。
- ③ 改訂された資料と指導案を用いて、対象学年において授業を実施する。
- ④ 資料及び指導案をさらに見直す。

資料集として残す



越野 正征さん